

平成 25 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち
政策目標 5 多様な暮らしが選べ、快適に暮らせるまちに
重点的取組 4 手軽に出かけ、移動できる環境を整える

担当課名		建設部 都市・建築局 都市計画課
予算科目	予 算	01 一般会計
	款	02 総務費
	項	01 総務管理費
	目	12 生活交通対策費

事業名	自主運行バス運営事業	事業開始年度	平成 8 年度
	自主運行バスの運行	根拠法令 条例 個別計画等	自主運行バス運行協定書、廿日市市生活交通再編計画

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	路線バスの運行していない地区等のバス利用者	市民が手軽に出かけ、移動できる環境を整える。（生活交通として最低限の運行確保）

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
市	交通事業者	・自主運行バスの運営。 ・交通事業者への負担金の支払い。 ・利用促進の周知を行う。

3 平成 25 年度 決算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

実施した事業の内容（活動実績）

・市自主運行バスの運行

路線名等	運行事業者	内 容
廿日市さくらバス	広島電鉄	東循環（佐方ルート・宮内ルート）、西循環
佐伯さくら号	佐伯交通	自主運行バス（玖島朝夕便）、デマンド交通（玖島友和線、所山線）
佐伯さくら号	津田交通	自主運行バス（浅原朝夕便）、デマンド交通（浅原線、飯山中道線）
おおのハートバス	ささき観光	東西横断ルート、東ルート、西ルート
吉和さくらバス	津田交通	デマンド交通（吉和線）
その他経費		佐伯地域バス関連施設(畝巻公園)の維持管理等(佐伯支所執行)

・事業費関連

【歳入】 県補助金1,797,000円、過疎債ソフト分(吉和さくらバス) 3,600,000円

【歳出】

路線名等	決算額（円）		
	負担金※1	その他経費	計
廿日市さくらバス	14,042,000	3,835,041	17,877,041
佐伯さくら号	8,966,708		8,966,708
佐伯さくら号	9,889,063		9,889,063
おおのハートバス	15,402,145		15,402,145
吉和さくらバス	3,643,453		3,643,453
その他経費		195,016	195,016
計	51,943,369	4,030,057	55,973,426

※1 負担金とは、運行費用と運賃収入の差額で、赤字となった補てん額をいう

※廿日市さくらバス、おおのハートバスは前半期分のみ。後半期分は地域公共交通再編事業に計上

コスト情報（円）

項 目		平成 24 年度決算	平成 25 年度決算①	①のうちH24から繰越	H25からH26へ繰越
財源内訳	直接事業費 A	53,845,573	55,973,426		
	国庫支出金				
	県支出金	3,121,000	1,797,000		
	借入金（市債）		3,600,000		
	その他(使用料など)				
	市（市税など）	50,724,573	50,576,426		
人件費(按分) B		1.20 人 10,526,400	1.00 人 8,486,000		
総事業費(A+B)		64,371,973	64,459,426		
ト換算 単位 コス	① 人口（4月1日現在）	118,000 人	117,680 人		
	市民1人当たり	546	548		
	②		人		

到達度

活 動 及 び 成 果 指 標		単位	H24 実績値	H25 目標値	H25 実績値	H27 目標値	備考
活動 成果	市自主運行バス路線数	路線	8	10	10	10	
	市自主運行バス利用者数	人	336,665	380,000	317,230	400,000	